

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年 5月27日

【会社名】 株式会社フジ

【英訳名】 FUJ I CO . , LTD .

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 尾 崎 英 雄

【本店の所在の場所】 愛媛県松山市宮西一丁目 2 番 1 号

【電話番号】 (089)922 - 8112(直通)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 企画・開発本部長 佐 伯 雅 則

【最寄りの連絡場所】 愛媛県松山市宮西一丁目 2 番 1 号

【電話番号】 (089)922 - 8112(直通)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 企画・開発本部長 佐 伯 雅 則

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜 1 丁目 8 番16号)

1【提出理由】

当社は、平成25年5月23日の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成25年5月23日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の処分の件

1. 剰余金の処分に関する事項

(1) 増加する剰余金の項目及びその額

別途積立金	1,800,000,000円
-------	----------------

(2) 減少する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金	1,800,000,000円
---------	----------------

2. 期末配当に関する事項

(1) 配当財産の割当に関する事項及びその総額

普通株式1株につき金7円50銭	総額264,605,783円
-----------------	----------------

(2) 剰余金の配当が効力を生ずる日

平成25年5月24日

第2号議案 取締役11名選任の件

取締役として、尾崎英雄、福山公平、佐伯雅則、山口普、高橋正人、高月政司、桑原博、三秋忍、一ノ宮武文、大内健二及び金野修の11名を選任する。

第3号議案 監査役1名選任の件

監査役として、角倉文明を選任する。

第4号議案 退任取締役及び退任監査役に対し退職慰労金贈呈の件

取締役を退任する田中正二氏及び徳田邦明氏並びに監査役を辞任される中村隆保氏に対し、当社における一定の基準による相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈する。

なお、その具体的金額、贈呈の時期、方法等は、退任取締役については取締役会に、退任監査役については監査役の協議に一任する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果	
					賛成比率 (%)	可否
第1号議案 剰余金の処分の件	321,077	115	0	(注) 1	99.74	可決
第2号議案 取締役11名選任の件						
尾崎 英雄	316,560	4,632	0	(注) 2	98.33	可決
福山 公平	320,861	331	0	(注) 2	99.67	可決
佐伯 雅則	320,861	331	0	(注) 2	99.67	可決
山口 普	320,861	331	0	(注) 2	99.67	可決
高橋 正人	320,861	331	0	(注) 2	99.67	可決
高月 政司	320,861	331	0	(注) 2	99.67	可決
桑原 博	321,019	173	0	(注) 2	99.72	可決
三秋 忍	321,019	173	0	(注) 2	99.72	可決
一ノ宮 武文	320,861	331	0	(注) 2	99.67	可決
大内 健二	320,861	331	0	(注) 2	99.67	可決
金野 修	320,861	331	0	(注) 2	99.67	可決
第3号議案 監査役1名選任の件						
角倉 文明	321,073	119	0	(注) 2	99.74	可決
第4号議案 退任取締役及び 退任監査役に対し 退職慰労金贈呈の件	289,676	31,516	0	(注) 1	89.98	可決

(注) 1 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。

2 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数の賛成による。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの議決権行使書による事前行使の議決権の数及び当日出席の一部株主のうち各議案の賛否に関して確認ができた議決権の数の集計により、決議事項は可決要件を満たしたことから、上記賛成、反対及び棄権の各個数には、当日出席株主のうち賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権の数は加算していません。